

資料1

2026年5月20日公示 J I S リスト

<問合せの連絡先>

国際標準課 (e-mail: bzl-s-kijun-ISO@meti.go.jp) 電話番号:03-3501-1511 [内線] 3423~3427)
 国際電気標準課 (e-mail: bzl-s-iec@meti.go.jp) 電話番号:03-3501-1511 [内線] 3428~3429)

1. 制定された日本産業規格

(認定産業標準作成機関 一般社団法人日本鉄鋼連盟 申出)

規格名称	規格番号	原案作成団体	問合せ
鉄及び鋼－タングステン定量方法－第1部：シンコニン沈殿分離酸化タングステン (V I) 重量法	G 1 2 2 0－1	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
鉄及び鋼－タングステン定量方法－第2部：チオシアン酸塩吸光光度法	G 1 2 2 0－2	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課

(制定合計：2件)

2. 改正された日本産業規格

(日本産業標準調査会審議)

規格名称	規格番号	原案作成団体	問合せ
耐熱鋼棒及び線材	G 4 3 1 1	ステンレス協会	国際標準課

(認定産業標準作成機関 一般財団法人日本規格協会 申出)

規格名称	規格番号	原案作成団体	問合せ
フライス用語	B 0 1 7 2	一般財団法人日本規格協会	国際標準課
光伝送用パワー制御受動部品－第1部：通則	C 5 9 2 0－1	一般財団法人日本規格協会	国際電気標準課
光ファイバコネクタかん合標準－第13部：FC－PC形光ファイバコネクタ類 (F 0 1形)	C 5 9 6 4－1 3	一般財団法人日本規格協会	国際電気標準課
波長可変光源試験方法	C 6 1 9 1	一般財団法人日本規格協会	国際電気標準課
光ファイバ接続デバイス及び光受動部品－基本試験及び測定手順－第2－44部：試験－光ファイバクランプ強度－繰返し曲げ	C 6 1 3 0 0－ 2－44	一般財団法人日本規格協会	国際電気標準課
標準物質－認証書、ラベル及び附属文書の内容	Q 0 0 3 1	一般財団法人日本規格協会	国際標準課
標準物質－使用上の要求事項及び推奨事項	Q 0 0 3 3	一般財団法人日本規格協会	国際標準課
自動認識及びデータ取得技術－バーコードシンボル体系仕様－コード39	X 0 5 0 3	一般財団法人日本規格協会	国際電気標準課
情報技術－自動認識及びデータ取得技術－QRコードバーコードシンボル体系仕様	X 0 5 1 0	一般財団法人日本規格協会	国際電気標準課

(認定産業標準作成機関 一般社団法人日本鉄鋼連盟 申出)

規格名称	規格番号	原案作成団体	問合せ
熱間圧延鋼矢板	A 5 5 2 8	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
鉄及び鋼—チタン定量方法— 吸光光度法	G 1 2 2 3	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
ボイラ及び圧力容器用マンガン モリブデン鋼及びマンガン モリブデンニッケル鋼鋼板	G 3 1 1 9	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
配管用炭素鋼鋼管	G 3 4 5 2	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
圧力配管用炭素鋼鋼管	G 3 4 5 4	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
機械構造用炭素鋼鋼材	G 4 0 5 1	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
焼入性を保証した構造用鋼鋼材 (H鋼)	G 4 0 5 2	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
機械構造用合金鋼鋼材	G 4 0 5 3	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
高温圧力容器用高強度クロム モリブデン鋼及びクロムモリ ブデンバナジウム鋼鋼板	G 4 1 1 0	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課
ばね用冷間圧延鋼帯	G 4 8 0 2	一般社団法人日本鉄鋼連盟	国際標準課

(改正合計：20件)

以上